

あなゼミ

第2号
平成21年12月20日

穴吹進学ゼミナール

今月の名言
今、何をしようかと
それに夢中になれば
チャンスはいくらでもある。

長瀬剛

☆屋島校 今月のヒーロー・ヒロイン☆

今月は中3生です。第4回の診断テストで見事に成績をUPさせた生徒をご紹介します。

<第3回 診断テスト> 150点 (順位: 88番)
 <第4回 診断テスト> **182点** (順位: 62番)

あと、生徒面談で質問した項目をご紹介します。

Q 1日の勉強時間は? **4時間前後**
 (コメント: さすが中3! 遊ぶ時間はほとんどないそうです。)

Q 今の自分のがんばりに点数と付けると? **90点**
 (コメント: 先生として100点を付けてあげたいです!)

学校の宿題と塾での課題をしっかりとこなした成果だと本人は言います。がんばった成果が点数に出て、本当に良かったです!

高松本校の小話【自習室】

最近ではすっかり定着した自習室も、今回は大盛況!! テスト直前には満席状態でした。中には、片道40分かけて自転車まで来てくれた生徒もいました。なぜ、こんなに好評なのでしょう? 生徒へのヒアリングを元にまとめてみました。



誘惑がない。

おうちでテレビ・漫画・メールなどをしてしまう生徒が自習室をうまく活用しているということですね。

メリハリがつく。

高松本校の自習室は50分毎に10分の休憩を入れています。また、無駄なおしゃべりをさせない環境を先生一丸となって作り上げています。みんなの協力もあってメリハリがついているんですね。

わからないところを質問できる。

自習室はマイスタディの教室もかねています。多くの先生が常にいる環境なので、気軽に質問できるんですね。

~冬期講習中も自習室は使用できます!!~

東進の先輩への『突撃』インタビュー

今回は、あなゼミ中学部出身の高松高校1年Mさんの登場です!

受験を振り返って、何が大変でしたか?

社会と国語です。特に記述問題では、とても苦労しました。

攻略のコツは見つかりましたか?

新聞のコラムを「毎日」200字程度にまとめて先生に提出し、添削してもらいました。ものすごく効果的でしたよ!

受験生がこの冬ぜひ取り組むべき課題を教えてください!

厚物を解きまくる!(厚物はホントに良い問題集ですよ。)

解けない所を「納得行くまで」先生に質問する!

「自力で解ける」ようになるまで解き直す!

ちなみに、私があこがれの高校に合格したのは、最後まで諦めなかったからだと感じています。みなさんも、「私はダメだ」などと思わず、今できることを「全力で」取り組んでください!

東進の担任より

東進に進学後、幾多のピンチ(確認テストが合格せず進度が遅れてしまう)を、見事に切り抜け、不死鳥のように蘇るMさん。その根性は高校受験を通じて培われてきたと言えるでしょう。

仏生山校速読生圧勝!

「四谷大塚全国統一小学生テスト編」

11月3日に行われた全国統一小学生テスト。なんと全国で約10万人が受験しました。前回よりも人数・レベルともにアップしたこのテストで速読受講生が大活躍!

速読受講生6人中5人が合計で偏差値上昇!!

偏差値の前回比も速読受講生はプラス5.1をマーク!

6月では速読受講生と非受講生の差はプラス0.1

しかなかったのが、今回の11月ではたった5ヶ月で

プラス8.8の差に!

速読生圧勝でした。

速読は早く読む以外にも脳の活性化を促し集中力を高める作用があることが見事に証明される結果となったのです。

「継続は力なり! 速読生は実力テストに強い!」

さあ、みんなで速読しよう!!



+++教育関連トピックス+++ ~2010年度県内公立高校入学定員について~

県教委は19日、県内公立高校の2010年度入学定員を発表した。全日制32校の定員は前年度より486人多い6861人で、1999年度以来11年ぶりに増加。(中略)中学校卒業予定者数は一部を除き、ほぼ県内全域で増加。これに伴い高松、高松東、香川中央、高松桜井、坂出、丸亀、琴平、高瀬の普通科と高松商の商業科で各1学級ずつ増やし、定員をそれぞれ25~40人増とした。(中略)県教委によると、11年度は中学校卒業予定者が減少し、以降は当面、増減を繰り返すという。(平成21年11月20日 四国新聞より抜粋)

中3生は特に気になる話題だと思います。自分の志望校の動向には気を付けておきましょう。合格定員が増加した高校を受験する人が有利になるようにも思いますが、その分受験者も増加すると予想されますので、例年の倍率から大きく下がるということは考えにくいです。この発表で喜んだ人もいますが、**気を抜かず受験勉強を続けましょう。**

診断マラソン始まる!!

2月12日(金)の診断テストに向け、中1・2生の診断マラソンが、いよいよ始まりました!
全4回の課題を全て達成できれば、キミはもう勉強マスター!!

中学準備講座

小学復習から中学予習まで**ステップアップを完全サポート!** 中学生の学習スタイルを確立します!! 1月より

正月セミナー

お正月もエンジン全開!
 中3受験生たちにむけ、あなゼミのスペシャル講師がおくる、**第5回診断模擬テスト+解説授業!**
 ポイントを徹底的に押さえた解説と問題演習で、**志望校合格ラインを突破!**
 お昼休みには**特別のお弁当**で Break Time!
【日程】1月2日(土)・3日(日)



あなゼミ掲示板

冬期講習がいよいよスタートします。
 12月23日(水)から冬期講習がスタートします。各自のスケジュールをしっかりと確認して短い冬休みを有効に活用しましょう!
冬休みの日程について
 年内は12月30日まで授業があります。年明けは、高松本校が1月5日、仏生山・屋島校は1月4日から冬期講習が再開されます(ただし、中3生対象の正月セミナーは高松本校にて1月2・3日の両日開催されます)。
1月通常授業開始日
 1月9日(土)から通常授業は始まります。(本校の中3マイスタディは1月12日(火)から開始です。)
本年も穴吹進学ゼミナールの指導に、ご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。
 来年もより一層指導に力を入れ、みなさんの夢や希望の実現のために、しっかりとサポートしてまいります。
 それでは皆様、良いお年をお迎え下さい。

あなゼミ O&A
 Q「田頃、家でほとんど勉強しません。中間・期末テストの前にするだけです。どのようにしたらいいのでしょうか?」(中学生の保護者より)
 A 皆様から多くいただく質問ですね。この問題を解決していくには現状分析が不可欠です。「やる気がない」「やり方を知らない」「学習環境が悪い」など原因は人によって様々です。いずれにしても子供との会話から解決への手がかりは見えてきます。例えば、子供と将来の夢やそれに向けての勉強の目標について話をしたことはありますか? 「勉強しなさい!」と親から一方的に小言は言っても、じつくりと子供の考えを聞き、落ちついた気持ちで諭す機会はなかなかないのではないでしょうか? ポイントは子供にしゃべらせ、親が現実を教えることです。自分の経験(勉強面に限らず、様々な人生経験)を語るのも良いですね。そして会話の中で目標を設定していくことが大切です。目標がないのに努力を続けることは大人でも難しいですよ。テスト前に子供が勉強するのは良い点を取るという目の前の小さな目標(きっかけ)があるからです。テスト前にしか勉強しないのは、**大きな目標が見えていないからではないでしょうか。**好きな事であれば努力はできて、勉強に力が入ることは、**親が子供に何を考え、感じているか、なぜ勉強しないのかを知って下さい。**根本から見つめないで表面的な学習法を聞いただけでは長続きしないからです。次回は勉強させる具体的な方法について触れてみます。・・・次号につづく・・・